

先端農業・バイオリサーチセンター 社会人向け実践教育プログラム

— 工学と農学の融合で、農業の未来を支える知識とスキルを習得 —

最先端植物工場マネージャー育成プログラム

IT食農先導士養成プログラム(最先端土地利用型IT農業コース)

東海地域の6次産業化推進人材育成プログラム

スマート農業特別講義

講座の特長

オンライン主体で学びやすい

土曜日中心（一部平日夜）のオンライン講義で、仕事や生活と両立しながら受講でき、欠席の場合もアーカイブ受講が可能

実践的なカリキュラム

農業技術・経営・6次産業化など、現場で役立つ知識とスキルを体系的に学ぶ

幅広い対象者向け

農業従事者だけでなく、新規参入を目指す企業関係者、個人、学生も受講可能

専門家・実務家による講義

大学の研究者や業界の第一線で活躍する講師陣が、最新の知見を提供

先進事例を学ぶ機会

事例調査研修や学会参加を通じて、最新の農業トレンドをキャッチアップ

ビジネスに活かせる学び

経営戦略や財務・会計の知識も習得し、事業計画の策定や実践に役立てる



先端農業・バイオリサーチセンター

本学の開学30周年記念事業の一環として2006年に設立されました。農業や関連分野に向けた農工融合型の研究開発と実用化を目指し、異なる分野の教員が連携しながら活動しています。持続可能な食料生産を支える次世代型農業技術や、高度な食農・バイオ・センサー・環境技術の開発に取り組むとともに、地域農業の振興や人材育成にも貢献しています。

最先端植物工場マネージャー育成プログラム

IT食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型IT農業コース）

共通科目（必修） **植マネ** **IT食農** 科学的知見と経営的視点を備えた農場管理者を育成します ※日にはすべて土曜日（スマート農業特別講義除く）

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	形 式	授業時数
1	6月6日	植物生理学	豊橋技術科学大学	磯山 侑里	対面	6
2	6月13日	土壌植物栄養学	愛知県経済農業協同組合連合会	池田 彰弘	オンライン	6
3	6月20日	農業統計学	愛知県立大学	入部 百合絵	演習(対面)	1.5
4	6月20日	情報管理論	愛知県立大学	入部 百合絵	演習(対面)	4.5
5	6月27日	農業経営学	愛知大学	藤井 吉隆	オンライン	6
6	7月4日	資源植物学	株式会社TOWING	熊崎 忠	オンライン	6
7	7月11日	環境経営論	東洋大学	後藤 尚弘	オンライン	6
8	7月18日	植物保護学	愛知県経済農業協同組合連合会	松崎 聖史	オンライン	6
9	7月25日	農業関連バイオテクノロジー論	豊橋技術科学大学	中鉢 淳	オンライン	6
10	8月8日	農業環境計測論	日本大学	梅田 大樹	オンライン	6
11	10月10日	食品安全対策のためのHACCP管理について	豊橋市保健所	山本 新也	オンライン	3
12	10月10日	農産物の品質管理(GAP概要)	一般社団法人GAP普及推進機構	山本 英治	オンライン	3
13	10月31日	マーケティングと経営戦略	MORE経営コンサルティング株式会社	日野 眞明	演習(対面)	6
14	11月21日	農業における制度会計 (財務会計・税務会計)と管理会計	税理士法人 成和	渡邊 利明	演習(対面)	6
15	12月5日	スマート農業演習	豊橋技術科学大学	磯山 侑里	演習(対面)	6
16	9月2日 9月16日 10月21日 11月18日 12月16日 1月20日	スマート農業特別講義 (全6回 1.5時間/回)	豊橋技術科学大学	各回担当	オンライン	9
17	任意	学会・シンポジウム参加 (期間中2回)			任意	6

専門科目（必修） **植マネ** ※日にはすべて土曜日

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	形 式	授業時数
1	8月22日	養液管理論	明治大学	岩崎 泰永	オンライン	6
2	9月5日	施設園芸工学(植物診断)	豊橋技術科学大学	高山 弘太郎	オンライン	6
3	9月19日	施設園芸学	株式会社 大仙	河合 幹裕	オンライン	3
4	9月19日	人工光型植物工場論	株式会社 ファームシップ	宇佐美 由久	オンライン	3

専門科目（必修） **IT食農** ※日にはすべて土曜日

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	形 式	授業時数
1	8月29日	環境保全型農業論	日本大学	佐々木 大	オンライン	6
2	9月12日	有機農業概論	特定非営利活動法人 有機農業推進協会	外園 信吾	オンライン	6

共通科目（特別選択） **植マネ** **IT食農**

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	形 式	授業時数
1	個別対応	課題解決技術科学研究	豊橋技術科学大学 農業者、企業等	各担当	個別対応	

※都合により日程等変更する場合があります ※対面(演習)科目は豊橋技術科学大学等で実施予定です

※共通科目(特別選択)の受講には、追加で費用のご負担が必要です(受講料には含まれません) ※学会・シンポジウム参加に係る費用は各自ご負担ください

※スマート農業特別講義の個別科目は、「スマート農業特別講義」日程をご覧ください

東海地域の6次産業化推進人材育成プログラム

必修科目 6次産業の事業構想から発表までを行う実践プログラムです 専門知識を学びつつビジネスプランを実習形式で練り上げます ※日にちはすべて土曜日

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	形 式	授業時数
1	9月26日	基本理念(ビジョン)の共有	豊橋技術科学大学	磯山 侑里	演習(対面)	2
2	9月26日	「食の6次産業化プロデューサー」について	一般社団法人 食農共創プロデューサーズ	長谷川 潤一	対面 (講師のみオンライン)	0.5
3	9月26日	ファシリテーション	株式会社ソーシャル・アクティ	林 加代子	演習(対面)	2
4	10月3日	6次産業化推進のポイントについて	愛知大学	藤井 吉隆	オンライン	6
5	10月10日	食品安全対策のためのHACCP管理について	豊橋市保健所	山本 新也	オンライン	3
6	10月10日	農産物の品質管理(GAP概要)	一般社団法人GAP普及推進機構	山本 英治	オンライン	3
7	10月17日	先進事例調査研修	豊橋技術科学大学、農業者、企業等	各施設担当	現地視察	4.5
8	10月24日	6次産業化実践論	株式会社ファーマーズ・フォレスト	松本 謙	オンライン	6
9	10月31日	マーケティングと経営戦略	MORE経営コンサルティング株式会社	日野 眞明	演習(対面)	6
10	11月14日	ビジネスプランの作成I	有限会社F.T.Y.	山村 友宏	演習(対面)	6
11	11月21日	農業における制度会計 (財務会計・税務会計)と管理会計	税理士法人 成和	渡邊 利明	演習(対面)	6
12	12月12日	食品加工論	愛知大学	功刀 由紀子	オンライン	6
13	12月19日	6次産業化における事業構想のポイント	豊橋信用金庫	西郷 鎮廣	オンライン	2.5
14	12月19日	農業制度資金の活用と経営支援の仕組み	日本プロ農業総合支援機構	玉井 比佐夫	オンライン	1
15	1月9日	ビジネスプランの作成II	有限会社F.T.Y.	山村 友宏	演習(対面)	6
16	1月23日	ビジネスプランの発表	有限会社F.T.Y. 愛知大学 地域文化創造研究所 彩農園	山村 友宏 藤井 吉隆 横山 順子 中内田 明子	演習(対面)	6

※都合により日程等変更する場合があります ※対面(演習)科目は豊橋技術科学大学等で実施予定です

※「食の6次産業化プロデューサー」についてはガイダンスのため、授業時数には含まれません

共通科目(選択) **植マネ** **IT食農** **6次産業化**

※日にちはすべて土曜日

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	形 式	授業時数
1	11月28日 1月16日	先進事例調査研修(2回予定)	豊橋技術科学大学 農業者、企業等	各施設担当	現地視察	

※都合により日程等変更する場合があります ※共通科目(選択)の受講には、追加で費用のご負担が必要です(受講料には含まれません)

※プログラム受講生以外も日程毎に参加申込みできます(行程決定後、参加者を募集予定)

※日にちはすべて水曜日(18:00~19:30)

スマート農業特別講義

豊橋技術科学大学の教員が研究の最前線を紹介します

No.	日にち	科目名	講師所属	講 師	授業時数
1	9月2日	CO ₂ を使いこなす最先端施設園芸	先端農業・バイオリサーチセンター長 機械工学系 教授 愛媛大学 食料生産学専攻 教授	高山 弘太郎	1.5
2	9月16日	センシング技術による未来を読む農業	次世代半導体・センサ科学研究所 准教授	野田 俊彦	1.5
3	10月21日	ヒトの認知ダイナミクスに基づく アグリテックと技能継承	情報・知能工学系 准教授	上原 一将	1.5
4	11月18日	アグリテック応用を狙いとした認知行動科学 とヒューマンロボットインタラクション	情報・知能工学系 助教	田村 秀希	1.5
5	12月16日	人と空間を共有して働く作業効率化 ロボット	機械工学系 准教授	高橋 淳二	1.5
6	1月20日	オープンバッジ制度を活用した スマート・アグリイノベーションリーダー育成	先端農業・バイオリサーチセンター 特任助教	磯山 侑里	1.5

*アーカイブ配信は、講義実施1週間後(正午以降)から2週間を予定

*日にちはすべて水曜日(18:00~19:30)

*都合により内容を変更する場合があります

社会人を対象としたオンライン主体で学べる実践的なカリキュラムです。
最先端の知識を体系的に学び、農業分野での新たな挑戦や事業展開に活かせるスキルを習得します。
働きながらも学びやすい環境で、実践力を高めたい方に最適です。

募集概要		植マネ	IT食農	6次産業化	スマート
受講期間		2026年6月～2027年3月		2026年9月～2027年1月	2026年9月～2027年1月
構成		オンライン講義 演習講義（対面） 視察 学会等参加		オンライン講義 演習講義（対面） 視察 ビジネスプラン作成・発表	オンライン講義
		※講義はオンライン中心（一部演習等は対面で受講） ※欠席の場合もアーカイブ配信で受講可能			※アーカイブ配信で受講可能
募集人員		植マネ 10名 IT食農 5名		10名	定員なし
受講料		150,000円 （割引後受講料： 80,000円または50,000円） ※植マネ・IT食農を同時受講の場合、 1講座分の受講料+20,000円		80,000円 （割引後受講料： 50,000円または30,000円）	10,000円 （割引後受講料：5,000円）
		※各プログラム割引制度あり ※要件など詳細は募集要項をご確認ください			
受講資格		①高等学校卒業程度の学力を有する方 ②食農産業に関心のある方 ③オンライン講義が受講できる等Webサービス活用の基本的な スキルのある方			特になし
申込期間・方法		2026年4月1日（水） ～5月8日（金）		2026年5月1日（金） ～6月24日（水）	2026年5月1日（金） ～8月7日（金）
		※書式をダウンロード、作成の上、メールでお送りください			※申込みフォームより 必要事項を入力してください
		※詳細はウェブサイトをご確認ください			
履修証明プログラム		○		○	
職業実践力育成 プログラム (BP)				○	
「食の6次産業化 プロデューサー」 育成プログラム				○	

お問い合わせ

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター
<https://www.recab.tut.ac.jp/>
 電話：0532 (44) 6655 E-mail: info@recab.tut.ac.jp



※「東海地域の6次産業化推進人材育成プログラム」
 文部科学省 職業実践力育成プログラム (BP) 認定
 内閣府の国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（愛称：食Pro.）」育成プログラム認証講座